

相模原商工会議所
平成29年度第3四半期(平成29年10～12月)
景気観測調査(郵送)および経済動向調査結果(訪問)集計結果

業況感はマイナス傾向。第4四半期は製造業で良化を見込む

今回の全産業総合DI値は▲22、業種別では、製造業が▲6、建設業は▲12、小売業・卸売業▲30、飲食業・サービス業▲31と、全業種でマイナスとなりました。

次期(第4四半期)はDI値が製造業で9と今期比でよくなる見通しですが、全業種では▲13となり、マイナス傾向を示しました。

【景気観測調査(H29.10～H29.12)】

【調査期間】 H29. 12. 1～H29. 12. 29

【調査方法】 当所会員中小企業500社にアンケート用紙を郵送し、返送分を集計。

【調査対象及び回収状況は下表のとおり】

業種	送付数	回収数	回収率(%)
製造業	96	34	35.4%
建設業	88	32	36.4%
小売業 卸売業	122	31	25.4%
飲食業 サービス業	194	41	21.1%
業種合計	500	138	27.6%

【経済動向調査(H29.10～H29.12)】

【調査期間】 H29. 12. 1～H29. 12. 28

【調査方法】 小規模事業者181社に訪問し、アンケートを実施・集計。

業種	巡回・回収数
製造業	33
建設業	33
小売業 卸売業	53
飲食業 サービス業	62
業種合計	181

【業況天気図凡例】

快晴 DI値31以上		晴れ DI値30～11		薄曇り DI値10～▲10		小雨 DI値▲11～▲30		雨 DI値▲31以下	
---------------	---	----------------	---	------------------	--	------------------	---	---------------	---

- DI(デフュージョン・インデックス)値=(増加・好転の回答割合)-(減少・悪化の回答割合)
- DI値は、ゼロを基準としてプラス値で景気の上向き傾向を現わす回答の割合が多いことを示し、マイナス値で景気の下向き傾向を現わす回答の割合が多いことを示します。従って売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりという意味するものです

【表① 今期業況天気図】

期間:H29.10～H29.12(売上・採算・資金繰り・従業員・今期業況のDI値は前年同期との比較)

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 24	▲ 9	▲ 28	▲ 23	▲ 33
採算	▲ 26	▲ 7	▲ 25	▲ 27	▲ 39
資金繰り	▲ 18	▲ 3	▲ 14	▲ 25	▲ 26
従業員	15	19	20	8	16
今期業況 (総合判断)	▲ 22	▲ 6	▲ 12	▲ 30	▲ 31
今期業況 天気図					

【表② 次期見通し業況天気図】

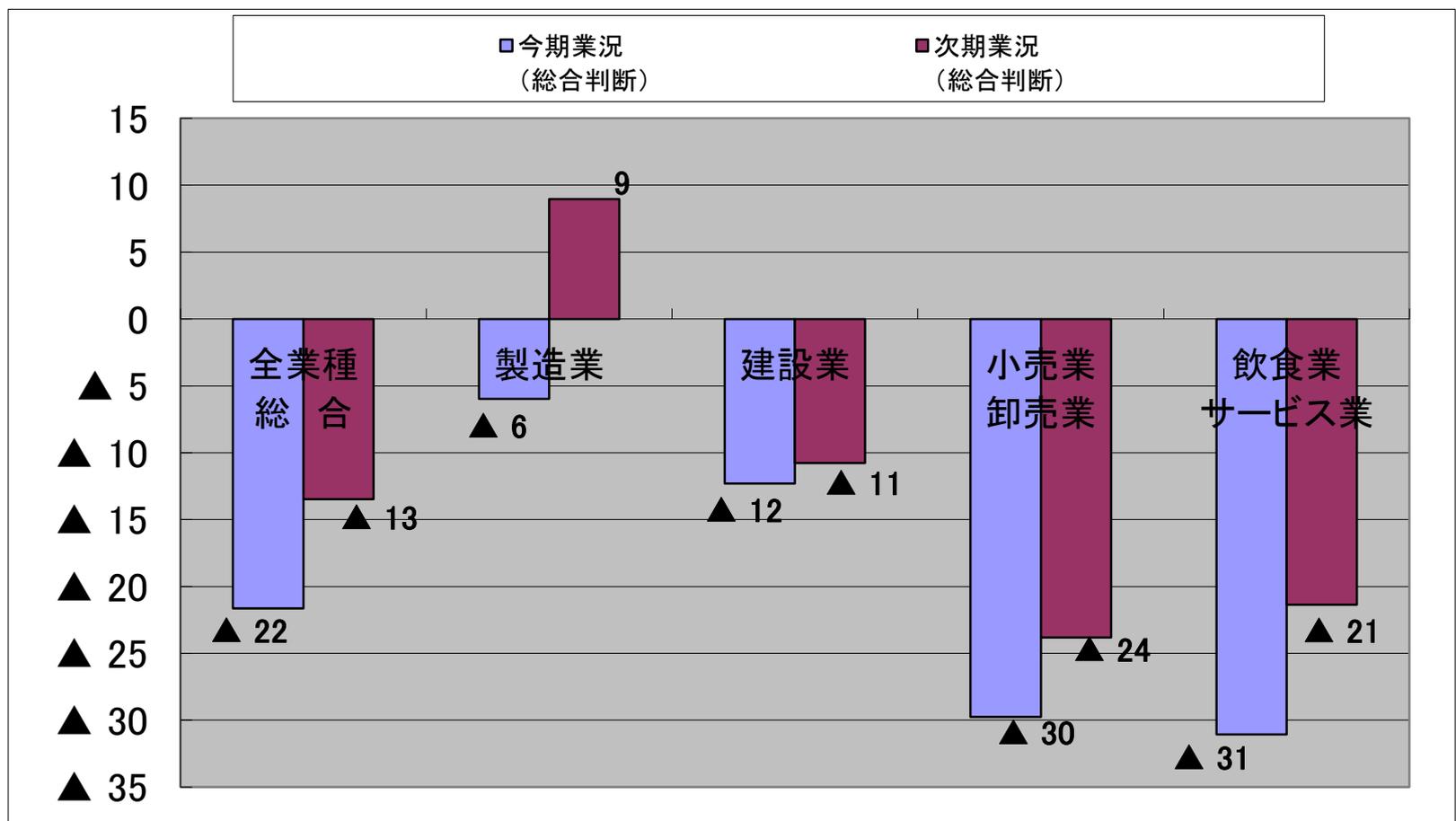
期間:H30.1～H30.3(売上・採算・資金繰り・従業員・次期業況DI値は今期との比較)

	全業種 総合	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業
売上	▲ 13	15	▲ 18	▲ 27	▲ 16
採算	▲ 18	7	▲ 20	▲ 31	▲ 23
資金繰り	▲ 11	13	▲ 6	▲ 18	▲ 25
従業員	15	16	18	10	17
次期業況 (総合判断)	▲ 13	9	▲ 11	▲ 24	▲ 21
次期業況 天気図					

【表③ 経営上の問題点】(複数回答 3つまで)

	製造業	建設業	小売業 卸売業	飲食業 サービス業	計
サンプル数	67	65	84	103	319
1. 売上不振	19	15	39	42	115
2. 受注単価・販売価格の低下	13	11	5	11	40
3. 収益率の低下	15	10	8	34	67
4. 個人消費の低迷	5	3	28	25	61
5. 販売先の減少	6	7	21	13	47
6. 大型店の進出	1	4	9	0	14
7. チェーン店等との競争激化	2	4	16	5	27
8. 公共工事の減少	0	9	0	1	10
9. 民間工事の減少	2	15	1	0	18
10. 仕入単価の上昇	19	11	21	34	85
11. 円安の影響	4	0	2	3	9
12. 円高の影響	1	0	0	2	3
13. 代金回収困難	0	2	4	0	6
14. 諸経費の増加	6	9	6	11	32
15. 従業員が過剰	0	0	1	1	2
16. 従業員が不足	17	20	9	14	60
17. 設備不足・老朽化	12	6	5	6	29
18. 特になし	12	7	8	20	47
19. その他	7	3	13	12	35
計	141	136	196	234	707

【表④ DI値の分布】



【集計表】

			今期(H29. 10~H29. 12)				次期見通し(H30. 1~H30. 3)			
			増加・好転	不変	減少・悪化	合計/DI値	増加・好転	不変	減少・悪化	合計/DI値
製造業	売上	サンプル数	16	29	22	67	19	39	9	67
		構成比	24	43	33	▲ 9	28	58	13	15
	採算	サンプル数	13	36	18	67	16	40	11	67
		構成比	19	54	27	▲ 7	24	60	16	7
	資金繰り	サンプル数	10	45	12	67	13	50	4	67
		構成比	15	67	18	▲ 3	19	75	6	13
	従業員	サンプル数	14	52	1	67	12	54	1	67
		構成比	21	78	1	19	18	81	1	16
業況	サンプル数	13	37	17	67	14	45	8	67	
	構成比	19	55	25	▲ 6	21	67	12	9	
建設業	売上	サンプル数	8	31	26	65	8	37	20	65
		構成比	12	48	40	▲ 28	12	57	31	▲ 18
	採算	サンプル数	8	33	24	65	7	38	20	65
		構成比	12	51	37	▲ 25	11	58	31	▲ 20
	資金繰り	サンプル数	6	44	15	65	6	49	10	65
		構成比	9	68	23	▲ 14	9	75	15	▲ 6
	従業員	サンプル数	14	50	1	65	13	51	1	65
		構成比	22	77	2	20	20	78	2	18
業況	サンプル数	8	41	16	65	6	46	13	65	
	構成比	12	63	25	▲ 12	9	71	20	▲ 11	
小売業・卸売業	売上	サンプル数	21	23	40	84	13	35	36	84
		構成比	25	27	48	▲ 23	15	42	43	▲ 27
	採算	サンプル数	16	29	39	84	9	40	35	84
		構成比	19	35	46	▲ 27	11	48	42	▲ 31
	資金繰り	サンプル数	7	49	28	84	5	59	20	84
		構成比	8	58	33	▲ 25	6	70	24	▲ 18
	従業員	サンプル数	9	73	2	84	10	72	2	84
		構成比	11	87	2	8	12	86	2	10
業況	サンプル数	11	37	36	84	8	48	28	84	
	構成比	13	44	43	▲ 30	10	57	33	▲ 24	
飲食業・サービス業	売上	サンプル数	15	39	49	103	18	51	34	103
		構成比	15	38	48	▲ 33	17	50	33	▲ 16
	採算	サンプル数	9	45	49	103	14	51	38	103
		構成比	9	44	48	▲ 39	14	50	37	▲ 23
	資金繰り	サンプル数	6	64	33	103	5	67	31	103
		構成比	6	62	32	▲ 26	5	65	30	▲ 25
	従業員	サンプル数	18	83	2	103	18	84	1	103
		構成比	17	81	2	16	17	82	1	17
業況	サンプル数	10	51	42	103	11	59	33	103	
	構成比	10	50	41	▲ 31	11	57	32	▲ 21	
全業種総合	売上	サンプル数	60	122	137	319	58	162	99	319
		構成比	19	38	43	▲ 24	18	51	31	▲ 13
	採算	サンプル数	46	143	130	319	46	169	104	319
		構成比	14	45	41	▲ 26	14	53	33	▲ 18
	資金繰り	サンプル数	29	202	88	319	29	225	65	319
		構成比	9	63	28	▲ 18	9	71	20	▲ 11
	従業員	サンプル数	55	258	6	319	53	261	5	319
		構成比	17	81	2	15	17	82	2	15
業況	サンプル数	42	166	111	319	39	198	82	319	
	構成比	13	52	35	▲ 22	12	62	26	▲ 13	